

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2022年9月25日 NO.1155



きらとみひこ

吉良富彦 です

新屋敷事務所 823-5878
薊野事務所 846-2046
県議会控室 823-9524

事務所

暮らしと営業への支援不十分 9月県議会に187億円補正予算

●9月県議会が21日から始まりました。今議会への補正予算額は187億円余り。

そのうち、原油価格・物価高騰対策として『肥料や飼料の価格高騰等の影響を受けている農業者や畜産事業者を支援』に3億5400万円。

『燃油価格高騰の影響を受けている公共交通事業者や貨物運送事業者を支援』に2億2600万円。

『電気料金等高騰の影響を受けている医療施設や社

1. 原油価格・物価高騰対策	1,376百万円
●肥料や飼料の価格高騰等の影響を受けている農業者や畜産事業者を支援	
●燃油価格高騰の影響を受けている公共交通事業者や貨物運送事業者を支援	
●電気料金等高騰の影響を受けている医療施設や社会福祉施設を支援	など
2. 感染予防・感染拡大防止	14,727百万円
●入院病床や宿泊療養施設の確保など医療提供体制を充実	
●ワクチン接種体制の強化や診療・検査体制の確保など感染拡大防止の取組を推進	など
3. 経済の活性化	470百万円 (債務負担行為額 939百万円)
●関西圏における外高拡大の取組を一層強化	
●観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」の展開など観光振興の取組を推進	など

会福祉施設を支援』として4億9000万円など新たに提案しています。

一方、多くの自営業者はじめ物価高騰とコロナで苦境に陥っている県民への県独自の直接支援はありません。資金繰りが厳しくなっている中小事業者へも融資枠拡充での対策となっています。

●第7波の感染拡大で発熱者などの病院での「受診不能」が大きな批判を浴びたことを受け、政府は病院受診を保障するのではなく、鼻から受診を当たり前としない「全数把握見直し」へと歩を進め、県もそれに対応する「陽性者フォローアップセンター」の立ち上げに3億5800万円を計上しています。



ケラリン にゃんでも通信

報道各社がこの17日から18日に行った世論調査で、岸田内閣の支持率が3割を切るとともに、不支持率が支持率を全社の調査で上回りました。岸田内閣は国葬・物価対応など危機を示す結果です

岸田内閣の支持率(%)

	支持	不支持
毎日	29	64
産経FNN	42.3	50
日経	43	49
共同	40.2	46.5
ANN	36.3	40.9

	安倍氏の国葬に反対	毎日	産経FNN	日経	共同	物価高対応評価しない
	62%	68%	77.4%	69%	70.5%	
	62.3%					
	60%					
	60.8%					

内閣支持率 発足後最低に

吉良富彦議員(4日午後最終から5日午前) ビキニ訴訟 教育条件整備等の予定

●10月4日(火)～5日(木)一問一答
塚地さち議員(4日午前の予定)
コロナ対策 校則問題等の予定

●9月21日から10月14日まで
9月定例高知県議会開会

●9月28日(水)午後1時 代表質問
米田みのる議員

●知事の政治姿勢(国葬、統一教会、原発問題)・コロナ対策
●物価高騰・くらし(消費税、インボイス)
●農業問題 等々